

平成24年4月22日に開催された第58回年次大会において浦安ライオンズクラブが  
ビリーバー賞(最優秀クラブ賞)を受賞しました。  
浦安市が主催する「浦安希望の森植樹祭」に参加協力したことが評価されました。

名称；浦安希望の森植樹祭

場所；浦安市高洲海浜公園

日時；平成23年12月18日(日)10:00～12:00

(浦安LCメンバー15名参加)

40周年記念事業の一環として、災害復興に役立つ寄付を検討していましたが浦安市の植樹計画と、またライオンズクラブ国際会長の「世界で100万本の植樹推進運動」の主旨にも一致して、2,540本の苗木代を寄付いたしました。

市内の高洲海浜公園に、浦安市の液状化で噴出した土砂630立方メートル、瓦礫350立方メートルを活用した、長さ約70メートル高さ1～2メートルの防潮堤が築かれ、住民約500人が参加して市民を護る森を造ろうと、タブノキやスダジイなどの植樹を行いました。

植樹指導した横浜国大の宮脇名誉教授は「震災瓦礫を活用した防潮堤は、世界的にも珍しく、この方法を浦安から世界に広めたいと述べており、有意義な事業に参加出来たことを誇りに思いました。



ライオン誌  
2012年5月号より

植樹するメンバー達



参加されたメンバー、お疲れさまでした。